

新型ハチロク情報満載
FA20エンジン分解検証

Option

OPTION 2012年5月号 (毎月26日発売) 3月26日発売
第32巻5号 通巻424号 1981年8月3日 第3種郵便物認可

Real Tune & Exciting Car Magazine オプション

FD2 Tuning Wave 全開フルテスト

[吸排気チューン]FK-TEC × RG-O

[ヘッドチューン]J'S RACING × MAX RACING

The Newest WHEEL 鍛造の魔力

The Low-Down シャコタン再入門

May 2012 **5** 580 yen

<http://www.jdm-option.com/>

[FA20エンジンの可能性]HKS
[全日本ラリー参戦マシンの全容]LUCK
[EJ25改2.6ℓ仕様の産声]UP GARAGE
[5.0ℓスペシャル開発記]MAX織戸1プロジェクト

トヨタ 86 改造論



ターボカーへの装着を前提とした ダイナミックな4本出しテール



SELECT 4

M7 JAPAN

**T-チタン
スポーツマフラー**

価格 15万9600円

対応 インプレッサ (GRB / GRF)

販売 M7ジャパン ☎04-7141-7788

<http://www.m7japan.com>

スタイリング、性能、そして良音を実現するように設計された、GRB / GRF用のアウトターカール形状4本出しチタンテールマフラーがM7から登場。
メインパイプ径は80φ60φ×2、テールエンド径は90φで、パイプ径やパイプレイアウトはターボカーであることを前提にして徹底的に追求。サーキットで使用する場合に、は圧倒的なパフォーマンスを、毎日の通勤シーンではこもりのない低音と抜けのよい高音が楽しめるマフラーとなっている。
もちろん、JASMA認定品なので車検時にも問題なし。様々なシチュエーションで使えるマフラーと言える。



テールエンドはバンパーに合わせて長さを調整できる。ノーマルバンパーはもちろん、社外エアロでも高いフィットングを実現しているのだ。

レポート 2012.5

みんなの愛車を使って、気になるチューニングアイテムを実際に体感してもらい、率直なレポートを寄せてもらう読者モニター企画。今月は、11年10月号募集「M7 タッチレース」および11年11月号募集「フェデラルSS595」の短期レポートを紹介する。



電子パーツレポート/OPTION11年10月号 神奈川県厚木市/黒浜俊哉 (GDB)

M7 JAPAN TOUCH R.A.C.E



M7ジャパン ☎0471-41-7788
http://www.m7japan.com

カプラーオンで装着しやすい上にマルチメーター特有の見づらさも皆無！

この度は「M7タッチレース」のモニターを選んで頂き、ありがとうございます。私の愛車は平成16年式のインプレッサWRX STi (GDBBE)でエンジン本体はノーマル、吸排気系はメタルキャタライザーやフジツボ製マフラーなどひと通り手を加えてHKS EVC5が付いています。

実際にやってみると話に聞くよりも簡単だと思えました。固定場所は少々悩みましたが、無難にダッシュボードに固定しました。さっそく起動してみると、基本設定と車両情報の入力が必要になりますが、詳しい説明書がついているので問題なく設定できました。想像していたとおり画面はキレイで、表示もデジタル数字だけでなくアナログメーター、レーシング、3D、Eコなど様々なモードがあり、使っていて飽きません。

画面には最大8個の車両情報を表示でき、私はブースト計と水温計が付いているため、吸気温度とスロットル開度を表示しています。このように、クルマや好みに合わせて表示項目を自由に組み合わせられるのは非常に便利だと思います。



今までのマルチメーターは画面が小さく、文字や数値が見づらいことがありましたが、タッチレースは画面が大きく、もっとも「チャコチャコ」するであろう8連表示でも見やすいです。使用感はスマホに近いので使いやすく、ストレスなく操作できました。妻にも使ってもらいましたが、感覚的に操作できるため機械に弱い妻でもスムーズに使っていました。これまで何個も追加メー

